



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月10日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 市川 敏裕 (TEL) 0134(62)0505  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,601	16.4	27	—	34	—	3	—
27年3月期第1四半期	1,375	△1.3	△35	—	△49	—	△51	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 32百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △57百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.46	—
27年3月期第1四半期	△6.32	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,741	4,281	63.5
27年3月期	6,651	4,289	64.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 4,281百万円 27年3月期 4,289百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,192	9.9	7	△85.9	△4	—	△58	—	△7.20
通期	6,361	5.0	45	△68.6	32	△89.7	△90	—	△11.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	9,493,193株	27年3月期	9,493,193株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,304,805株	27年3月期	1,304,805株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	8,188,388株	27年3月期1Q	8,188,388株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクスによる円安で輸入物価が上昇し、引き続き実質賃金が目減りするなど個人消費が盛り上がりえないなか、中国をはじめとする新興国経済の減速やユーロ安などから輸出も伸び悩み低調に推移いたしました。

食品業界では、輸入原材料の値上がりや人手不足による人件費、物流費などの上昇により、多くの企業で内部のコスト削減での対応が困難となり、大手の食品メーカーや外食企業などを中心に相次いで商品の値上げに踏み切りました。

このような環境のもと、当社グループでは、成長戦略として、基盤となる国内事業の強化のため、外食、中食の業務用調味料市場の開拓、拡大に注力すると同時に、成長戦略のもう一方の柱である海外市場の開拓、拡大の主力事業となる北米事業への取り組みを推進いたしました。

国内事業の強化に向けては、「企業体質の改革、人材・組織の活性化による競争力強化」の方針のもと、各部門において若手社員の抜擢人事を行いました。また、役員、部門長による競争力強化のための課題解決プロジェクトである改革プロジェクトを組織いたしました。加えて、新たな組織として、ものづくり改革推進室を設け、生産性向上、コスト低減に向けた取り組みを強化いたしました。

品質向上に対する取り組みとしては、品質保証室と生産部門の品質管理組織の統合を行い全社的な品質保証体制の強化を図りました。

さらに、中長期的な企業価値の向上に向けて、コーポレートガバナンスの強化、リスク管理の充実を図るべく、第52期定時株主総会で社外取締役を選任するとともに内部監査室の機能強化を行いました。

こうした状況のもと、国内の営業部門では、引き続き、外食、中食業界に向けて、業務用卸企業との取り組みに注力しつつ、展示会への出展や試食提案会などを多数実施いたしました。また、夏物商品の販売促進ツールとして「夏麺&涼麺レシピ集」を製作し、お客様への提供を行うなど積極的な提案型営業活動に取り組んでまいりました。

生産部門では、引き続きカイゼン活動に注力するとともに生産性向上によるコスト競争力強化や業務用製品などの生産能力増強のため北海道工場で調合用設備を更新し、関東工場では充填設備の増設を行いました。

米国子会社につきましては、工場建物の工事をほぼ完了し、生産設備の搬入、設置工事を進めました。また、工場稼働後の速やかな売上拡大を図るべく、現地生産を前提とした商品サンプルを多数作成し、全米各地で見込みユーザーに対する提案を積極的に行いました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高につきましては、1,601百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。また、利益につきましては、営業利益が27百万円（前年同四半期は営業損失35百万円）、経常利益は34百万円（前年同四半期は経常損失49百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失51百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し6,741百万円（前連結会計年度比1.4%増）となりました。これは主に、現金及び預金の減少135百万円があったものの、建設仮勘定の増加182百万円があったことによるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し2,460百万円（前連結会計年度比4.1%増）となりました。これは主に、未払法人税等の減少181百万円があったものの、短期借入金の増加300百万円があったことによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し4,281百万円（前連結会計年度比0.2%減）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上3百万円及びその他の包括利益累計額の増加29百万円があったものの、配当金の支払40百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,075,866	940,376
受取手形及び売掛金	1,021,796	1,102,294
有価証券	288,005	250,059
商品及び製品	237,385	257,999
仕掛品	7,114	6,159
原材料及び貯蔵品	270,762	255,311
その他	90,131	60,979
貸倒引当金	△539	△582
流動資産合計	2,990,523	2,872,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,213,877	1,194,514
機械装置及び運搬具(純額)	273,725	257,930
土地	736,486	738,378
建設仮勘定	906,216	1,089,054
その他(純額)	169,758	212,711
有形固定資産合計	3,300,064	3,492,589
無形固定資産	19,099	17,602
投資その他の資産	270,406	291,884
固定資産合計	3,589,571	3,802,077
繰延資産	71,877	67,128
資産合計	6,651,972	6,741,803
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	563,078	589,378
短期借入金	100,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	212,500	212,500
未払法人税等	187,582	6,164
賞与引当金	114,000	42,000
その他	386,505	420,711
流動負債合計	1,563,666	1,670,754
固定負債		
長期借入金	559,375	506,250
役員退職慰労引当金	127,353	129,048
その他	111,824	154,081
固定負債合計	798,553	789,379
負債合計	2,362,219	2,460,133

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,594,428	1,557,275
自己株式	△232,381	△232,381
株主資本合計	4,152,488	4,115,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,655	25,143
為替換算調整勘定	119,609	141,190
その他の包括利益累計額合計	137,264	166,333
純資産合計	4,289,752	4,281,669
負債純資産合計	6,651,972	6,741,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,375,138	1,601,211
売上原価	1,060,301	1,207,146
売上総利益	314,836	394,064
販売費及び一般管理費	350,467	366,700
営業利益又は営業損失(△)	△35,631	27,364
営業外収益		
受取利息	74	56
受取配当金	926	968
受取賃貸料	1,044	949
受取保険金	1,019	—
為替差益	—	9,073
その他	2,837	3,317
営業外収益合計	5,903	14,364
営業外費用		
支払利息	978	1,288
開業費償却	5,094	6,052
為替差損	13,586	—
その他	133	42
営業外費用合計	19,792	7,383
経常利益又は経常損失(△)	△49,520	34,345
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△49,520	34,345
法人税、住民税及び事業税	2,584	2,505
法人税等調整額	△359	28,050
法人税等合計	2,225	30,556
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△51,745	3,789
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△51,745	3,789

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△51,745	3,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,569	7,488
為替換算調整勘定	△7,393	21,580
その他の包括利益合計	△5,823	29,068
四半期包括利益	△57,568	32,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,568	32,858
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。